

整理番号 : T20-004

## 既存試料・情報の提供に関する情報公開について

西暦 2020 年 7 月 29 日作成

下記の研究機関への既存試料・情報の提供は、病院長の許可を得て実施するものです。

また当該研究は提供先の研究機関の倫理委員会で承認され研究機関の長からの許可を得ています。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第 5 章第 12.1 (3) に倣い、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	2013 年(平成 24 年)分 全国胃癌登録
既存試料・情報の提供先	提供先の研究機関名: 日本胃癌学会・登録委員会事務局登録センター 提供先の管理責任者: 委員長 掛地 吉弘
研究期間	病院長許可日～西暦 2020 年 9 月 30 日
提供責任者及び提供者	提供責任者および提供者: 外科 渡部 雅人
既存試料・情報の収集期間	<input checked="" type="checkbox"/> 後向き期間: 西暦 2013 年 1 月 1 日～西暦 2013 年 12 月 31 日 <input type="checkbox"/> 前向き期間: 病院長許可日～西暦 年 月 日
研究対象者	当院外科で初発胃癌、初発胃癌 (EMR/ESD 後)、残胃癌、GIST、悪性リンパ腫、その他の悪性腫瘍の手術を受けられた方
研究の意義と目的	日本胃癌学会に参加する多施設で、胃癌患者の診断・治療情報を登録し、胃癌の発生・受療の状況、予後を明らかにし、胃癌の予防、胃癌対策、胃癌医療の向上に役立てる取り組みです。この事業は、その時点での我が国の胃癌診療の現況を浮き彫りにし、基礎と臨床の種々の研究に貢献し、さらに、国際的な規約・規定の策定・改定にも寄与してきました。集計結果は、統計的な考察を加えて日本胃癌学会誌“Gastric Cancer”に適時英文掲載されています。
研究の方法	特定の関係者以外がアクセスできない症例登録システムに、提供する情報を医師が入力します。
提供する試料・情報	手術情報、病変情報、予後 (5 年追跡)
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	<p>この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方(患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族)は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p> <p>また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧ください。希望される方は下記</p>

	の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	福岡大学筑紫病院 外科 担当者:渡部 雅人・柴田 亮輔 電話: 092-921-1011(代表) (対応可能時間 平日 9:00~17:00、土曜・日曜・祝日は除く)